

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2007年4月）

【目次】

・中華圏・韓国

- 1 . 中国経済の概況・・・1～3月期のGDP成長率は11.1%に加速 ... p.1
- 2 . 中国の主要指標解説：3%台に上昇した消費者物価上昇率 ... p.3
- 3 . 台湾経済の概況・・・輸出の堅調から緩やかな景気回復が続く ... p.4
- 4 . 韓国経済の概況・・・在庫調整継続で1～3月期は4.0%成長 ... p.5

・ASEAN・インド

- 1 . タイ経済の概況・・・内需低迷から中銀は成長率見通しを下方修正 ... p.6
- 2 . インドネシア経済の概況・・・首都洪水の影響も終息し消費回復 ... p.7
- 3 . マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4 . ベトナム経済の概況・・・1～3月期のGDP成長率は7.7%と好調 ... p.9
- 5 . インド経済の概況・・・内外需の堅調を背景に景気の拡大が続く ... p.10

・アジア通貨・株価動向

... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

【お問い合わせ先】海外経済班

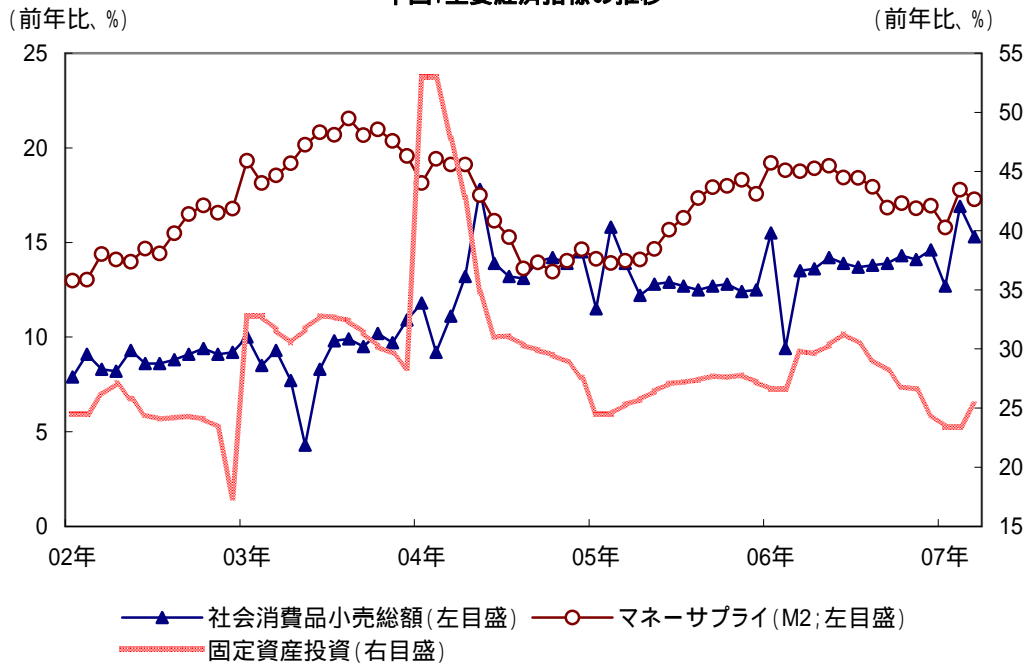
野田 (mariko.noda@murc.jp)

. 中華圏・韓国

1 . 中国経済の概況

- ・ 輸出と投資、さらに消費の堅調を背景に景気の拡大が続いている。1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比11.1%と06年4～6月期（同11.5%）以来の11%台の高成長となった。
- ・ 1～3月期の輸出は地域別にはEU、米国向け、品目別では機械類を中心に前年同期比27.9%増と、依然として前年比3割増近い高い伸びが続いている。
- ・ 固定資産投資（都市部、50万元以上）の伸びは06年1～6月期（前年同期比31.3%増）をピークに減速傾向にあったが、1～3月期は鉄鋼、輸送機械など製造業の投資拡大を背景に同25.3%増に持ち直した。
- ・ また1～3月期の社会消費品小売総額は前年同期比15.0%増と06年10～12月期の同14.3%増から一段と伸びが高まった。1～3月期の乗用車販売台数が同31.1%増となるなど耐久財消費が好調であり消費意欲は高いと見られる。
- ・ 一方、高成長持続を背景にインフレ圧力が高まっている。3月の消費者物価上昇率は食品価格の高騰などを背景に前年同月比3.3%と政府のインフレ抑制目標である3%を上回った。こうした中、中国人民銀行は4月29日に3月の利上げ（1年物で0.27%ポイント）、4月の預金準備率引き上げ（10.0%→10.5%）に続き、5月15日に再度、預金準備率を0.50%ポイント引上げ11.0%にすると発表した。

中国:主要経済指標の推移



(注) 固定資産投資は年初からの累計の前年比、各年1月と2月は1～2月の前年同期比(同値)をプロット、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。 (出所)CEIC

【中国・香港の主要経済指標】

			2004年	2005年	2006年	06/2Q	06/3Q	06/4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%				11.5	10.6	10.4	11.1				
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	10.1	10.4	10.7	10.9	10.7	10.7	11.1				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	13.3	12.9	13.7	13.9	13.8	14.3	15.0	12.7	16.9	15.3	
		うち市	前年比%	20.6	20.6	14.3	14.6	14.3	14.8	15.5	13.0	17.9	15.8	
		うち県	前年比%	18.6	15.2	13.3	13.8	13.6	14.1	14.8	13.6	15.4	15.6	
		うち県以下	前年比%	12.8	16.3	12.3	11.8	12.4	13.2	13.1	11.6	14.3	13.7	
		自動車販売台数	前年比%	16.9	13.8	24.8	18.3	20.9	24.7	22.3	35.3	15.3	17.4	
		うち乗用車	前年比%	19.3	21.5	36.7	32.6	28.6	28.9	31.1	40.3	26.7	26.0	
		消費者自信指数	期中平均	92.9	94.2	94.7	93.9	94.7	96.2	95.8	96.3	95.8	95.2	
		消費者期待指数	期中平均	91.7	95.1	97.2	96.5	97.4	98.9	98.4	99.1	98.6	97.4	
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.6	27.2	24.5	31.3	28.2	24.5	25.3		23.4	25.3	
		うち不動産・居住用建物	前年比%	25.3	19.6	26.8	31.4	32.7	26.8	29.7		29.8	29.7	
		うち国内企業	前年比%	26.1	28.5	25.0	32.4	29.1	25.0	25.3		23.9	25.3	
		うち製造業	前年比%	36.3	38.6	29.4	38.6	33.8	29.4	31.7		26.4	31.7	
		うち鉄鋼	前年比%	26.9	27.5	2.5	2.3	0.9	2.5	13.5		3.4	13.5	
		うち輸送機械	前年比%	43.2	51.1	25.2	44.5	37.8	25.2	31.4		19.8	31.4	
		うち電気機械	前年比%	64.2	44.9	45.6	68.2	57.0	45.6	38.9		41.1	38.9	
		うち情報通信機器	前年比%	32.7	18.2	38.7	38.7	40.7	38.7	30.4		20.3	30.4	
		直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%	6.3	0.8	5.8	6.9	6.8	5.8	4.4	10.7	11.3	4.4	
直接投資実行額(累計ベース)		前年比%	13.3	19.4	4.1	0.5	1.5	4.1	11.6	13.9	13.0	11.6		
不動産景気指数	期中平均	105.8	101.9	102.5	102.1	103.3	103.4	101.8	102.4	101.8	101.2			
貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	32.8	102.1	177.5	38.0	48.7	67.8	46.5	15.9	23.8	6.9		
	輸出(ドルベース)	前年比%	35.4	28.4	27.2	24.0	28.7	28.9	27.9	33.3	51.7	6.9		
	輸入(ドルベース)	前年比%	35.8	17.7	19.9	18.5	22.0	15.5	18.2	27.5	12.9	14.5		
	対米貿易収支	10億ドル	80.3	114.2	144.3	33.7	39.9	42.1	34.7	13.0	12.2	9.5		
	対日貿易収支	10億ドル	20.7	16.4	24.0	5.8	7.8	6.4	6.4	1.5	0.9	3.9		
	外貨準備	期末10億ドル	609.9	818.9	1066.3	941.1	987.9	1066.3	1202.0	1104.7	1157.4	1202.0		
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.3	15.9	16.2	18.0	16.2	14.8	15.1		12.6	17.6		
	うち国有企業	前年比%	13.7	10.7	12.1	13.3	12.4	14.0	11.9		10.1	13.6		
	うち株式会社	前年比%	16.6	17.3	17.4	19.3	17.5	16.3	16.4		13.1	19.6		
	うち外商・港台企業	前年比%	18.5	15.8	16.7	18.5	15.6	14.2	14.3		12.0	16.5		
	在庫額	前年比%	20.2	21.0	18.5	17.0	18.1	18.8			16.7			
	うち鉱物	前年比%	20.8	42.4	37.6	43.6	36.7	29.2			12.5			
	うち素材	前年比%	25.4	27.1	19.6	17.1	19.9	19.3			17.8			
	うち機械	前年比%	19.5	16.7	15.6	13.9	14.8	17.5			17.7			
発電量	前年比%	15.0	13.4	14.7	13.2	16.5	15.3	12.4	21.8	0.3	14.4			
所得 雇用	都市一人当たり所得	前年比%	11.8	11.8	12.4	11.2	11.2	14.5						
	鉱工業雇用者数	前年比%	7.2	8.8	8.3	8.1	7.9	6.9			5.3			
	労働力市場求人倍率	期末	0.94	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	0.98					
物価	第二次産業/全産業求人比率	期末%	31.9	30.8	33.0	31.5	32.6	31.3	34.7					
	消費者物価指数	前年比%	3.9	1.8	1.5	1.4	1.3	2.0	2.7	2.2	2.7	3.3		
	うち食品	前年比%	10.0	2.9	2.3	1.9	1.5	4.1	6.2	5.0	6.0	7.7		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	1.4	0.1	1.2	0.9	1.5	1.8	2.1	2.0	2.2	2.2		
金融	生産者物価指数	前年比%	6.1	4.9	3.0	2.6	3.5	2.9	2.8	3.3	2.6	2.7		
	マネーサプライ(M2)	前年比%	14.9	16.3	16.9	18.8	17.7	16.9	16.9	15.8	17.8	17.3		
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.10	1.43	1.86	1.59	2.14	2.25	1.88	1.61	2.45	1.57	2.37	
	株価指数(上海総合)	期末	1,267	1,161	2,675	1,672	1,752	2,675	3,184	2,786	2,881	3,184	3,841	
	為替レート(元/ドル)	期中平均	8.28	8.19	7.97	8.01	7.97	7.86	7.76	7.79	7.75	7.74	7.72	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	8.6	7.5	6.8	5.5	6.7	7.0					
		うち民間消費	前年比%	7.2	3.3	5.1	5.4	4.4	5.8					
		うち固定資本形成	前年比%	3.1	4.6	7.9	4.5	10.3	9.5					
	消費	名目GDP成長率	前年比%	4.7	7.1	6.5	5.3	6.3	6.5					
		小売販売数量指数	前年比%	8.1	6.1	5.6	5.4	6.0	6.3	7.4	6.3	12.5	3.5	
		不動産	前年比%	26.7	18.0	0.7	1.4	0.9	3.5	5.0	4.5	5.6	4.8	
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	44.9	21.5	5.4	6.3	15.4	1.3	0.2	17.5	10.4	9.8	
	不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	40.6	2.7	20.2	41.6	1.6	7.3	31.6	52.8	45.4	7.8		
	貿易	貿易収支	10億HKドル	93.7	81.4	138.8	42.8	26.3	32.8	40.3	4.4	7.5	28.3	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	15.8	11.4	9.3	5.2	8.4	11.8	9.0	9.2	11.6	6.9	
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	16.8	10.3	11.5	7.8	10.6	14.0	9.0	14.1	1.3	11.1	
	物価	消費者物価指数	前年比%	0.4	0.9	2.0	2.0	2.3	2.1	1.7	2.0	0.8	2.4	
		金融	マネーサプライ(M3)	期末%	8.6	5.2	15.7	11.3	14.4	15.7	16.5	15.7	15.8	16.5
	金融	ハンセン指数	期末%	14,230	14,876	19,965	16,268	17,543	19,965	19,801	20,106	19,652	19,801	20,319

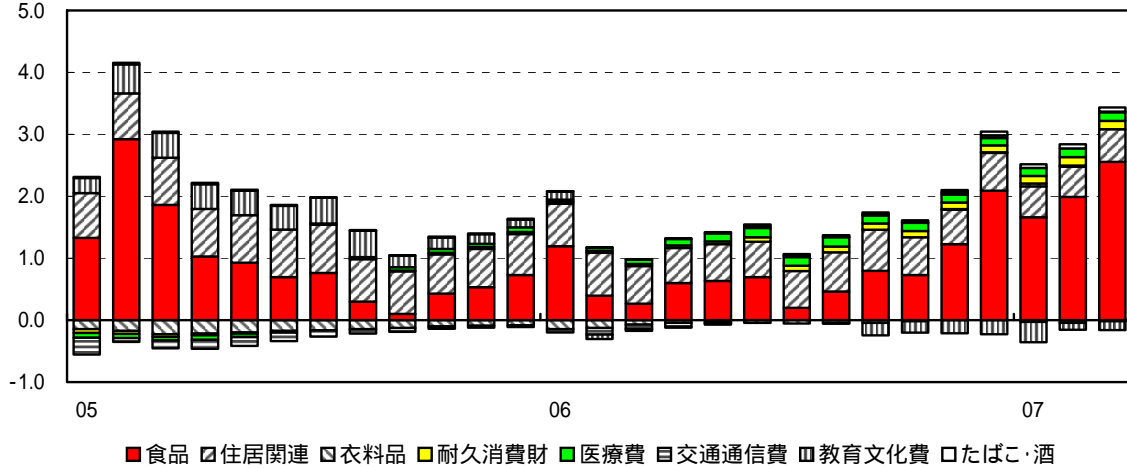
(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

2. 中国の主要指標解説：3%台に上昇した消費者物価上昇率

- 3月の消費者物価上昇率が前年同月比3.3%と政府のインフレ抑制目標（3%以下）を上回った。主因は消費者物価指数の約3分の1のウェイトを占める食品価格の高騰（同7.7%）にある（図表1）。

(前年同月比寄与度、%)

図表1. 中国：CPI費目別寄与度の推移

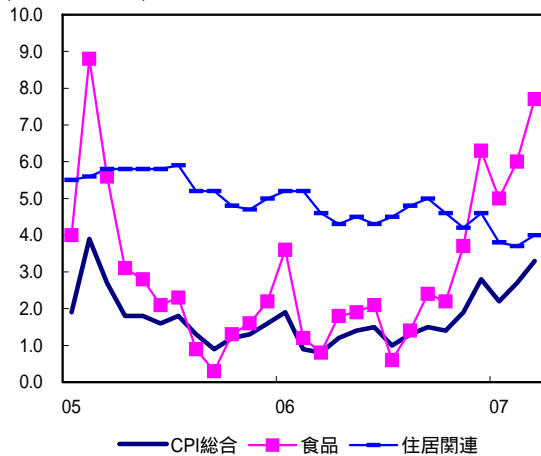


(注)各費目のウェイトはDow Jones International News 06年8月9日を参照し、固定ウェイトで寄与度を試算。
(出所)CEIC他

- したがって食品を除くコアベースでは物価は安定基調と見ることもできる。しかし、最近、耐久財や医療費、さらに衣料品や交通通信費などこれまで前年比マイナスで推移していた費目が前年比プラス傾向に転じている点が注目される（図表2、3）。これらの費目のウェイトは小さいものの、所得の増加などを背景にした需要の拡大が広い範囲で徐々に価格上昇圧力をもたらしていると言えそうだ。

図表2. 中国：CPI費目別上昇率の推移

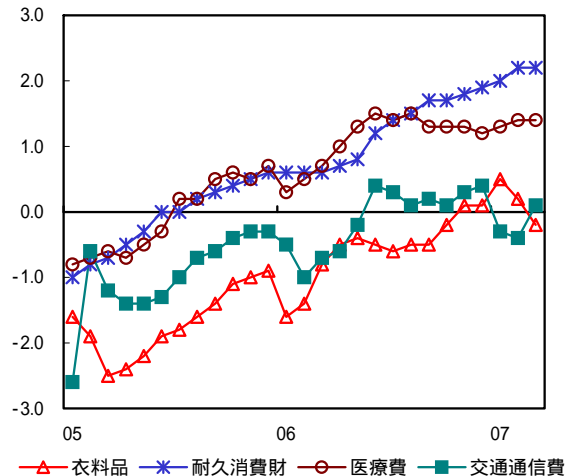
(前年同月比、%)



(出所)CEIC

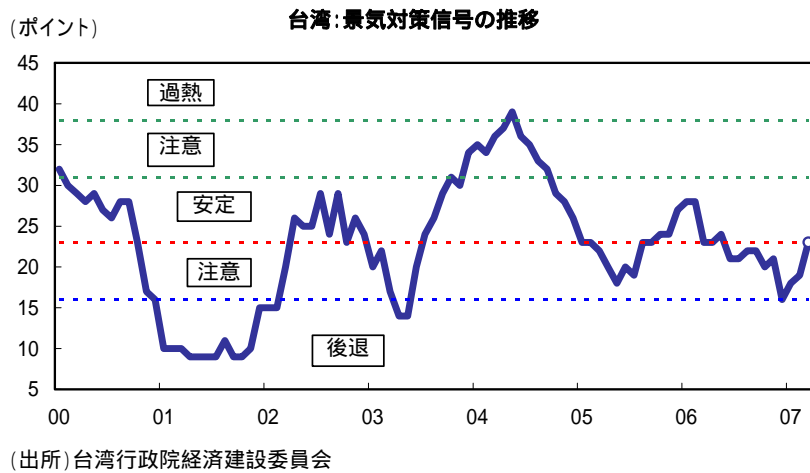
図表3. 中国：CPI費目別上昇率の推移

(前年同月比、%)



3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の堅調と内需の持ち直しから緩やかな景気回復が続いている。行政院(内閣)経済建設委員会発表の3月の景気対策信号は2月からさらに4ポイント上昇し、23ポイントと06年5月(24ポイント)以来10カ月ぶりに「安定」を示す「緑」信号が点った。これで年初来3カ月連続の改善となったが行政院は依然として改善傾向が定着しているかどうかの判断を保留している。
- ・ 3月の輸出受注は中国、欧州の需要の高い伸びを背景に前年同月比12.4%増と堅調であった。品目別では、通信機器、ノート型パソコン、デスクトップ・パソコンなどの受注が好調で、当面輸出は堅調に推移すると見られる。一方、生産は3月も前年同月比0.1%増と低迷が続いている。これは一部で在庫調整が続いている影響もあると見られるが、輸出の堅調持続を受けて今後持ち直してこよう。



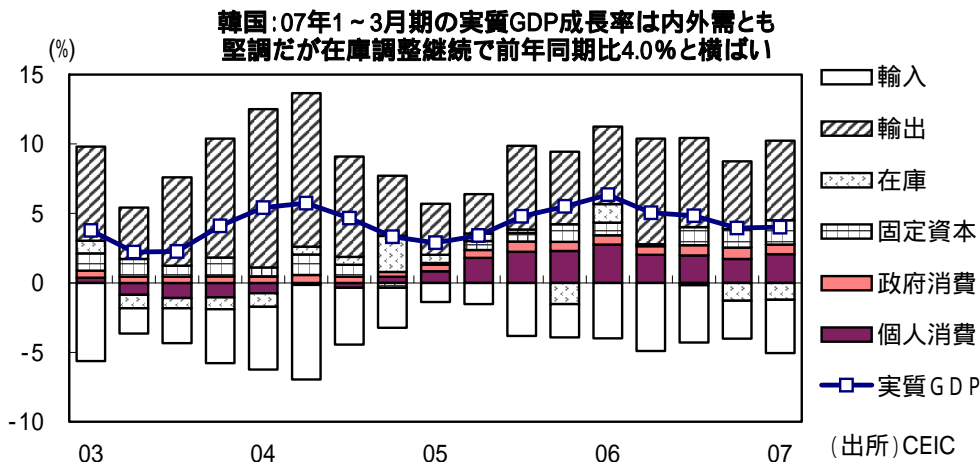
台湾の主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	6.1	4.0	4.6	4.6	5.0	4.0					
	うち民間消費	3.9	2.7	1.5	1.4	0.4	2.4					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	17.5	1.2	0.3	4.2	3.5	5.7					
生産	鉱工業生産(yoy)	9.8	4.6	5.0	6.6	5.2	0.7	0.9	5.6	3.4	0.1	
貿易及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	13.6	15.8	21.3	4.3	5.9	7.7	6.3	1.8	2.2	2.2	
	輸出(yoy)	21.1	8.8	12.9	13.9	18.6	7.6	8.5	17.5	3.6	10.4	
	輸出受注(yoy)	26.5	19.2	16.7	21.6	16.4	9.6	12.7	17.3	8.2	12.4	
	輸入(yoy)	31.8	8.2	11.0	9.7	15.1	9.9	3.1	23.8	21.1	8.5	
関連	経常収支(10億ドル)	18.5	16.0	25.2	4.6	6.3	8.5					
	外貨準備高(10億ドル)	242	253	266	260	262	266	267	266	268	267	267
雇用	失業率(季調値)	4.4	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	
物価	消費者物価(yoy)	1.6	2.3	0.6	1.5	0.3	0.1	1.0	0.3	1.7	0.8	0.7
金融	M2(yoy)	7.4	6.6	5.3	5.7	5.9	5.3	5.8	4.4	6.0	5.8	
	株価指数(加権指数)	6,140	6,548	7,824	6,704	6,883	7,824	7,884	7,700	7,902	7,884	7,875
	短期金利(オーバーナイト)	1.04	1.30	1.56	1.52	1.59	1.66	1.69	1.69	1.69	1.70	
	為替レート(NTドル/ドル)	33.4	32.2	32.5	32.2	32.8	32.9	32.9	32.8	33.0	33.0	33.1
	為替レート(円/NTドル)	3.24	3.42	3.58	3.56	3.55	3.58	3.63	3.68	3.65	3.55	3.59

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 堅調な輸出と底堅く推移する消費を背景に緩やかな景気拡大が続いている。1～3月期の実質GDP成長率は輸出、消費に加えて設備投資が拡大するなど内外需とも堅調であったが、在庫調整の継続から前年同期比4.0%と前期（同4.0%）と同じ伸びにとどまった。
- ・ 3月の生産は前年同月比ベースでは3.1%増となったが、前月比ベースでは0.4%減と弱含んでいる。営業日数調整ベースでも2月の前年同月比6.7%増から同4.3%増に鈍化している。輸出や消費は堅調に推移しているものの、依然として在庫調整圧力が残っているようだ。
- ・ 一方、物価は安定基調で推移しており、韓国中銀は当面、政策金利（無担保翌日物コール金利）を4.5%に据置くと見られている。



韓国の主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	4.7	4.2	5.0	5.1	4.8	4.0	4.0				
	うち民間消費支出	0.3	3.6	4.2	4.1	4.0	3.7	4.0				
	うち固定資本形成	2.1	2.4	3.2	0.1	4.6	4.5	7.0				
	うち設備	3.8	5.7	7.6	7.2	11.1	5.3	10.3				
生産	鉱工業生産(yoy)	10.2	6.2	10.1	11.5	11.4	5.2	3.4	7.5	0.6	3.1	
消費	小売売上高(数量,yoy)	0.2	4.3	4.9	6.4	4.5	4.2	4.2	2.5	11.2	4.7	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	29.4	23.2	16.1	4.8	2.5	7.5	2.8	0.4	1.0	1.4	0.8
	輸出(yoy)	31.0	12.0	14.4	16.9	16.3	13.8	14.8	20.8	10.3	13.6	17.8
	輸入(yoy)	25.5	16.4	18.4	20.4	21.1	13.0	13.1	19.9	7.6	12.0	19.9
	経常収支(10億ドル)	28.2	15.0	6.1	0.7	0.4	6.1	1.5	0.4	0.4	1.5	
	外貨準備高(10億ドル)	199	210	239	224	228	239	244	240	243	244	247
雇用	失業率(季調値)	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.1	3.4	3.4	3.4	3.3	
物価	消費者物価(yoy)	3.6	2.8	2.2	2.2	2.5	2.1	2.0	1.7	2.2	2.2	2.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.9	7.0	11.4	7.7	8.9	11.4		11.3	11.5		
	株価指数(総合)	896	1,379	1,434	1,295	1,371	1,434	1,453	1,360	1,417	1,453	1,542
	為替レート(ウォン/ドル)	1,140	1,023	953	951	953	935	940	941	936	940	929
	為替レート(円/100ウォン)	9.5	10.8	12.2	12.0	12.2	12.6	12.7	12.9	12.6	12.5	12.8
	CDレート(3ヵ月物)	3.79	3.65	4.48	4.39	4.65	4.64	4.94	4.92	4.95	4.94	4.95

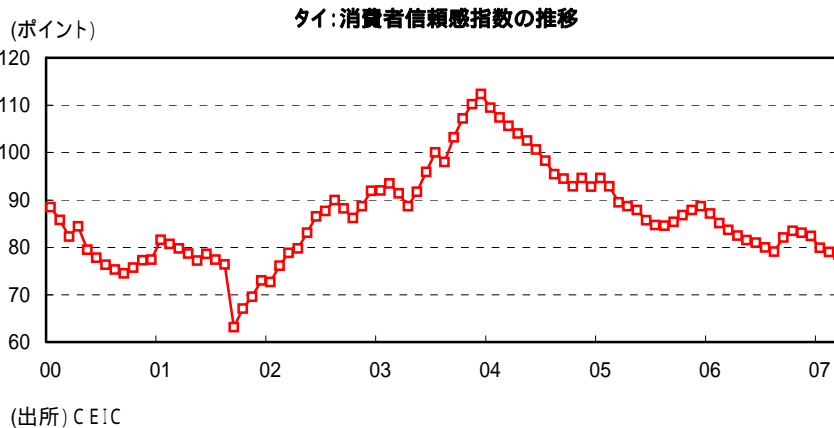
(出所)CEIC

(注)yoy=前年比(%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 輸出は堅調に推移しているが、内需低迷から景気の拡大テンポは鈍化傾向にある。3月の輸出は農産品、電気・電子製品、自動車・同部品を中心に前年同月比18.1%増とパーツ高にもかかわらず好調であった。一方、1~3月期の自動車販売台数が前年同期比18.7%減となるなど消費の低迷が続いている。3月の消費者信頼感指数(商工会議所大学)はパーツ高の景気への悪影響懸念、政治不安などを背景に78.5に低下。クーデター前の昨年8月の水準(79.1)も下回り、過去5年間で最低水準だった。
- ・ こうした中で中銀は、内需の回復が遅れていることを理由に今年の成長率見通しを4%~5%から3.8%~4.8%に下方修正した。



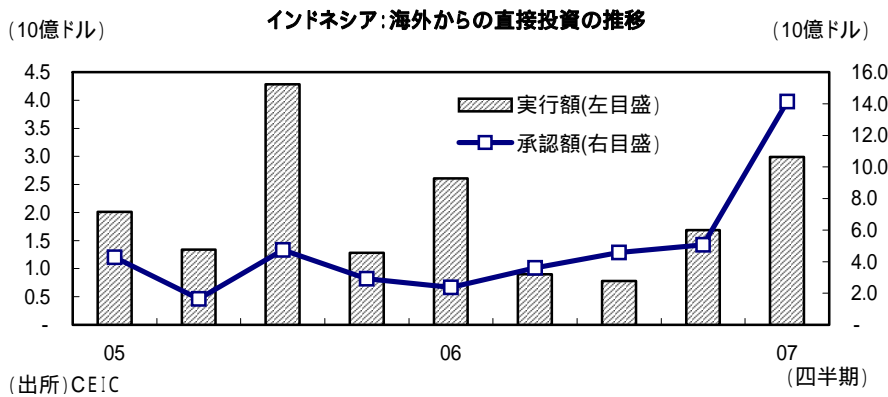
タイの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	6.3	4.5	5.0	5.0	4.7	4.2					
	民間消費	6.2	4.3	3.1	3.3	2.8	2.5					
	総固定資本形成	13.2	11.1	4.0	4.0	3.2	2.4					
生産	製造業生産指数(yoy)	11.7	9.1	7.4	6.6	6.4	6.8	6.2	9.6	5.2	4.0	
消費	総合消費指数(yoy)	3.9	0.9	1.7	1.4	2.6	1.3	0.5	0.2	0.2	1.4	
投資	民間企業投資指数(yoy)	16.4	10.1	2.2	1.8	3.1	0.6	1.7	0.9	1.3	2.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	2.5	7.2	3.1	1.6	1.7	3.5	4.3	0.9	1.1	2.3	
	輸出(yoy)	20.6	14.9	17.1	16.1	16.1	19.1	17.8	17.2	18.1	18.1	
	輸入(yoy)	25.3	25.7	7.3	3.3	13.4	6.1	2.0	2.3	3.1	0.6	
国際収支	経常収支(10億ドル)	2.8	7.9	3.2	2.2	1.2	3.6	5.5	1.5	1.7	2.3	
	外貨準備高(10億ドル)	49.8	52.1	67.0	58.1	61.6	67.0	70.9	66.8	68.2	70.9	
雇用	失業率(季調前)	2.1	1.9	1.5	1.7	1.2	1.3		1.6	1.5		
物価	消費者物価(総合,yoy)	2.8	4.5	4.6	6.0	3.6	3.3	2.5	3.0	2.3	2.0	1.8
	消費者物価(コア,yoy)	0.4	1.6	2.3	2.8	2.0	1.7	1.4	1.6	1.4	1.3	1.2
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	5.7	6.3	6.2	9.4	7.9	6.2	4.9	5.1	6.0	4.9	
	商銀貸出残高(yoy)	12.6	8.4	5.6	12.5	8.1	5.6		3.3	2.5		
	不良債権比率(3M基準,%)	10.7	8.2	4.2	8.2	8.2	4.2					
	株価指数(SET)	668	714	680	678	686	680	674	654	677	674	699
	為替レート(円/ドル)	40.2	40.2	37.9	38.1	37.6	36.5	35.5	35.9	35.7	35.0	34.8
	為替レート(円/บาท)	2.7	2.7	3.1	3.0	3.1	3.2	3.4	3.4	3.4	3.3	3.4
	インターバンク金利(3M)	1.62	3.28	5.20	5.32	5.40	5.25	4.74	5.03	4.75	4.45	4.15

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- 05年10月の燃料価格の大幅引上げと、その後の自然災害に伴う混乱が徐々に収まる中で、景気は緩やかに回復している。家電業界団体の統計によれば、3月の家電12品目の販売台数は、2月上旬の首都圏の洪水の影響で2月の販売台数が大幅に減少したこともあり、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など主要品目で軒並み前年同月比3割増となった。また、3月の自動車販売台数は洪水の影響で低迷した前月からの反動もあり、前年同月比26.4%増となり、今年初めて単月で3万台を上回った。
- 4月の消費者物価上昇率は米価の下落から前年同月比6.3%に低下した。
- 一方、投資調整庁の発表によれば、こうした経済の安定化を反映して1~3月期の直接投資承認額は前年同期比約6倍の140億ドル、実行額は同14.6%増の29.9億ドルに持ち直している。



インドネシアの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	5.7	5.5	5.0	5.9	6.1					
	民間消費支出	5.0	4.0	3.2	3.0	3.0	3.8					
	総固定資本形成	14.7	10.8	2.9	1.1	1.3	8.2					
生産	製造業生産 (yoy)	3.3	1.3	2.3	2.8	0.4	1.9					
消費	小売売上 (yoy)	7.3	15.9	4.0	13.4	5.8	16.2		11.5	12.5		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	25.1	28.0	39.7	8.9	9.9	11.9	10.5	3.1	3.7	3.8	
	輸出 (yoy)	17.2	19.7	17.7	17.2	21.3	18.7	15.2	10.5	12.4	22.6	
	(除く石油ガス, yoy)	18.0	18.8	19.8	17.2	25.4	24.3	23.5	19.7	19.0	31.6	
	輸入 (yoy)	42.9	24.0	5.8	4.8	9.0	11.0	15.2	19.7	3.0	23.3	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	1.6	0.3	9.6	1.5	3.5	2.1					
	外貨準備高 (10億ドル)	36.3	34.7	42.6	40.1	42.4	42.6	47.2	43.3	45.7	47.2	49.3
物価	消費者物価 (yoy)	6.1	10.5	13.1	15.5	14.9	6.1	6.4	6.3	6.3	6.5	6.3
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	8.1	16.4	14.9	16.8	12.3	14.9		14.5	14.5		
	株価指数 (総合)	1,000	1,163	1,806	1,310	1,535	1,806	1,831	1,757	1,741	1,831	1,999
	為替レート (北アドル)	8,985	9,751	9,141	9,098	9,135	9,098	9,123	9,090	9,160	9,118	9,083
	為替レート (円/100北ア)	1.20	1.13	1.27	1.26	1.27	1.29	1.31	1.33	1.32	1.29	1.31
	中銀債金利 (3ヵ月)	7.39	9.16	11.74	12.35	11.63	10.12	8.57	9.50	8.10	8.10	8.10

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、04年5月以降、国際収支の集計方法が一部変更され、それ以前とは不連続。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	7.2	5.2	5.9	6.2	5.8	5.7					
	民間消費	10.5	9.2	7.0	7.3	6.8	6.6					
	総固定資本形成	3.1	4.7	7.9	7.6	3.5	9.8					
生産	鉱工業生産(yoy)	11.3	4.0	5.2	6.1	4.8	4.4		2.4	0.2		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	21.2	26.4	29.5	6.3	8.0	8.3		2.2	2.2		
	輸出(yoy)	20.5	11.4	14.0	14.1	17.0	11.1		11.3	2.8		
	輸入(yoy)	25.9	8.9	14.4	16.2	14.5	11.3		17.7	4.0		
国際収支	経常収支(10億ドル)	14.9	20.0	25.5	18.9	26.6	28.3					
	外貨準備高(10億ドル)	67	70	83	79	80	83	99	88	94	99	
雇用	失業率(%)	3.6	3.6	3.3	3.4	3.1	3.0					
物価	消費者物価(yoy)	1.4	3.0	3.6	4.1	3.6	3.0	2.6	3.2	3.1	1.5	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	25.4	15.4	16.6	11.2	12.2	16.6	15.7	16.4	16.8	15.7	
	貸出残高(yoy)	26.0	17.5	11.1	13.7	12.6	11.1	6.5	6.7	6.5	6.5	
	不良債権比率(3M基準,%)	7.5	5.8	4.8	5.4	5.1	4.8	4.6	4.6	4.7	4.6	
	株価指数(総合)	907	900	1096	915	968	1096	1247	1189	1196	1247	1322
	為替レート(リキ/ドル)	3.80	3.79	3.67	3.65	3.67	3.63	3.50	3.51	3.50	3.49	3.44
	為替レート(円/リキ)	28.5	29.1	31.7	31.4	31.7	32.5	34.1	34.3	34.5	33.6	34.6
	インターバンク金利(3M,%)	2.93	2.90	3.70	3.86	3.83	3.73	3.67	3.69	3.67	3.64	3.61

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	6.2	5.0	5.4	5.8	5.3	4.8					
	民間消費支出	5.8	4.9	5.5	5.4	5.2	5.6					
	固定資本形成	1.3	3.9	0.6	0.3	0.2	2.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	1.0	2.2	9.9	8.4	8.6	14.2		0.4	10.3		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	4.4	6.2	4.5	1.6	1.2	1.4		0.3	0.0		
	輸出(yoy)	9.5	4.0	13.9	19.5	15.9	7.4		21.8	7.8		
	輸入(yoy)	8.8	7.7	8.7	10.5	9.7	8.2		1.0	9.9		
国際収支	経常収支(10億ドル)	1.6	2.0	5.0	1.2	1.0	1.7					
	外貨準備高(10億ドル)	14.6	17.7	23.0	20.5	21.3	23.0	24.7	23.7	24.5	24.7	
物価	消費者物価(yoy)	6.0	7.7	6.3	6.9	6.1	4.8	2.9	3.9	2.6	2.2	2.3
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.4	9.0	21.9	12.3	14.1	21.9					
	株価指数(総合)	1,823	2,096	2,983	2,179	2,557	2,983	3,204	3,239	3,067	3,204	3,271
	為替レート(ペソ/ドル)	56.2	55.0	51.3	52.7	51.0	49.6	48.5	49.0	48.3	48.3	47.5
	為替レート(円/ペソ)	1.93	2.00	2.27	2.17	2.28	2.38	2.46	2.46	2.50	2.43	2.50
		TB(3ヵ月,%)	7.32	6.10	5.29	5.36	5.64	5.15	3.13	3.48	2.94	2.97

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

【シンガポールの主要経済指標】

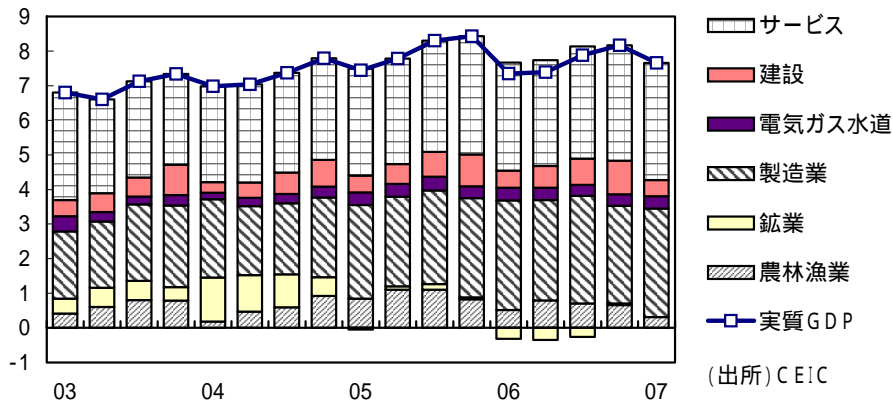
		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	8.8	6.6	7.9	8.0	7.0	6.6	p 6.0				
	民間消費	5.6	3.1	2.5	2.3	2.4	2.7					
	総固定資本形成	10.2	0.1	11.5	8.3	10.3	17.1					
生産	鉱工業生産(yoy)	13.6	9.6	11.8	11.8	10.1	7.8	4.5	9.1	6.3	1.5	
消費	小売売上指数(yoy)	14.0	8.6	7.0	8.4	5.4	8.1		16.9	6.5		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.0	29.6	33.1	7.4	8.0	8.9	10.2	4.4	2.1	3.7	
	輸出(yoy)	24.2	15.6	18.4	22.4	19.1	10.5	9.9	15.2	6.5	2.0	
	輸入(yoy)	27.4	15.2	19.3	23.5	21.8	12.9	9.1	11.9	7.5	4.2	
国際収支	経常収支(10億ドル)	21.5	28.6	36.3	14.8	14.3	15.3					
	外貨準備高(10億ドル)	113	116	136	128	129	136	137	135	137	137	
雇用	失業率(季調値,%)	3.4	3.1	2.7	2.8	2.7	2.6	2.9				
物価	消費者物価(yoy)	1.7	0.5	1.0	1.2	0.7	0.6	0.5	0.2	0.6	0.7	
金融	マネーサプライ(M2,%)	6.2	6.2	19.4	11.1	12.8	19.4	23.0	21.4	21.9	23.0	
	株価指数(ストリート)	2,066	2,347	2,986	2,435	2,569	2,986	3,231	3,126	3,104	3,231	3,361
	為替レート(S\$/S\$)	1.690	1.665	1.589	1.590	1.579	1.559	1.532	1.538	1.534	1.525	1.515
	為替レート(円/S\$)	64.0	66.2	73.2	72.0	73.6	75.5	77.9	78.3	78.6	76.9	78.5
		インターバンク金利(3M,%)	1.05	2.29	3.46	3.48	3.50	3.46	3.25	3.44	3.38	2.94

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

4. ベトナム経済の概況

- ・ 内外需の堅調を背景に景気の拡大が続いている。1～3月期の実質GDP成長率は商業などのサービス業（前年同期比寄与度3.4%）や製造業（同3.1%）に牽引され、前年同期比7.7%となった。例年1～3月期は旧正月（テト）により経済活動が減速するが、今年の1～3月期は足元の景気の堅調を反映し、00年以降1～3月期としては最も高い成長率となった。
- ・ 1～4月期の輸出は繊維製品、靴、農産品などを中心に前年同期比22.1%増と好調であった。一方、輸入も機械類、石油製品などを中心に同35.1%増と高い伸びが続いており、1～4月期の貿易赤字は22億ドルに拡大している。
- ・ 4月の消費者物価は、指数の4割強のウェイトを占める食品価格の上昇を背景に前年同月比7.2%上昇した。また4月は住宅建設などのハイシーズンに当たることから建設資材価格も大幅な上昇となった。

(%) ベトナム:07年1～3月期の実質GDP成長率はサービス業・製造業に牽引され前年同期比7.7%と好調持続



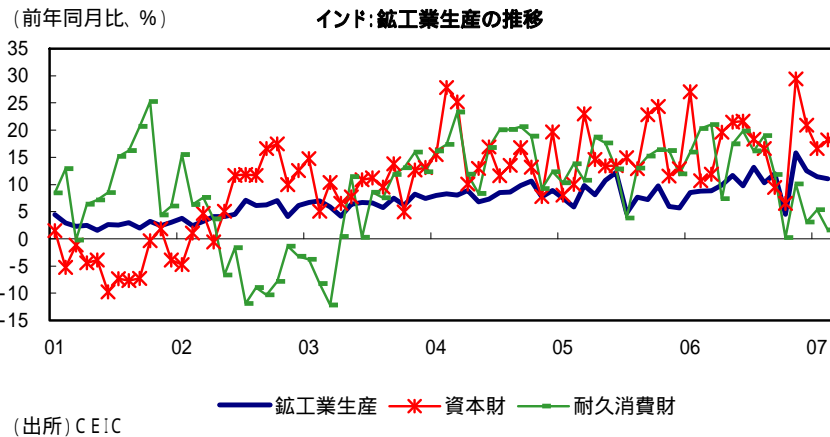
ベトナムの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	7.8	8.4	8.2	7.4	7.9	8.2	7.7				
	農業生産	4.4	4.0	3.4	3.9	3.6	3.4	2.3				
	鉱工業・建設生産	10.2	10.6	10.4	9.0	9.8	10.4	9.2				
生産	鉱工業生産(ytd,yoy)	17.3	16.7	18.3	18.2	17.9	18.7	10.8	20.2	9.5	8.4	8.7
消費ytd	小売売上(名目,yoy)	20.0	27.6	22.2	21.6	21.5	22.2	21.3	22.3	24.2	21.3	24.5
輸出入 ytd	貿易収支(100万ドル)	5520	4648	4805	1877	3347	4805	1711	572	1115	1711	2261
	輸出(yoy)	30.8	24.0	22.9	28.8	24.9	22.9	18.6	22.6	22.2	18.6	22.1
	輸入(yoy)	26.1	17.0	20.4	15.3	20.1	20.4	39.0	66.6	46.8	39.0	35.1
国際収支	経常収支(100万ドル)	957	217		706							
	外貨準備高(100万ドル)	7,041	9,050		11,292	11,904						
物価	消費者物価(yoy)	7.9	8.3	7.5	7.5	7.3	6.7	6.6	6.5	6.5	6.8	7.2
金融	株価指数(VN index)	239	308	752	516	527	752	1,071	1,041	1,138	1,071	924
	為替レート(ドン/ドル)	15,714	15,827	15,967	15,934	15,988	16,051	16,016	16,050	15,990	16,008	16,034
	為替レート(円/100ドン)	0.70	0.71	0.74	0.73	0.74	0.75	0.76	0.76	0.77	0.75	0.75
	銀行間金利(翌日物)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	8.00	5.48	6.49	5.63	4.33	n.a.

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- 内外需の堅調を背景に景気の拡大が続いている。2月の鉱工業生産は堅調な消費財需要などを背景に前年同月比11.0%増となった。鉱工業生産指数で8割のウェイトを持つ製造業生産が同12.3%増と1月の同12.1%増からさらに伸び率が高まり、全体を押し上げた。商品別には投資の拡大を反映して資本財生産が同18.2%増と好調な一方で、インド準備銀行(中銀)の利上げの影響もあり、耐久消費財の伸び率が同1.6%増に鈍化している。また、購入者の9割近くがローン利用者と言われる自動車販売でも足元、一部に鈍化傾向が見える。
- なお、4月24日に開かれたインド準備銀行(中銀)の金融政策会合ではレポ金利の据え置き(7.75%)が決められた。また、同日発表された2007年度(07/4月~08/3月)金融政策報告ではこれまでの引締め政策の影響から07年度の成長率は06年度の9.2%(見込み)を下回る8.5%程度となろうとの見通しが明らかされた。



インドの主要経済指標

		2004年	2005年	2006年	06/2Q	3Q	4Q	07/1Q	07/1月	07/2月	07/3月	07/4月
GDP (yoy)	実質GDP	7.2	8.7	9.1	8.9	9.2	8.6					
	農業生産	1.7	5.1	3.2	3.4	1.7	1.5					
	実質GDP(年度)	7.5	8.9									
	農業生産(年度)	0.0	6.0									
生産	鉱工業生産(yoy)	8.5	7.9	10.5	10.5	11.8	10.9		11.4	11.0		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	21.7	40.1	52.5	11.8	14.1	18.0	14.2	5.8	4.7	3.8	
	輸出(yoy)	31.5	27.0	25.4	23.8	30.6	18.3	7.5	5.5	7.9	8.8	
	輸入(yoy)	36.5	40.0	27.0	19.5	26.8	37.6	20.5	23.2	25.1	14.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.8	7.8	9.1	4.1	4.7	3.0					
	外貨準備高(10億ドル)	125.2	131.0	170.2	156.0	158.3	170.2	191.9	173.1	187.2	191.9	
物価	卸売物価(yoy)	6.6	4.7	4.8	4.6	5.1	5.6	6.4	6.4	6.4	6.5	
	消費者物価(yoy)	3.9	4.0	6.3	6.4	6.6	7.0	7.0	6.7	7.6	6.7	
金融	M3(yoy)	12.8	17.8	19.4	18.0	18.9	19.4	20.7	21.1	21.8	20.7	
	株価指数(BSE Sensitive)	6,603	9,398	13,787	10,609	12,454	13,787	13,072	14,091	12,938	13,072	13,872
	為替レート(ルピー/ドル)	45.2	44.1	45.3	45.8	46.3	44.7	44.0	44.2	44.3	43.6	41.3
	為替レート(円/ルピー)	2.39	2.50	2.57	2.50	2.51	2.64	2.71	2.73	2.7	2.7	2.9
	TB3ヶ月	4.70	5.43	6.40	5.83	6.48	6.80	7.67	7.56	7.48	7.98	7.35

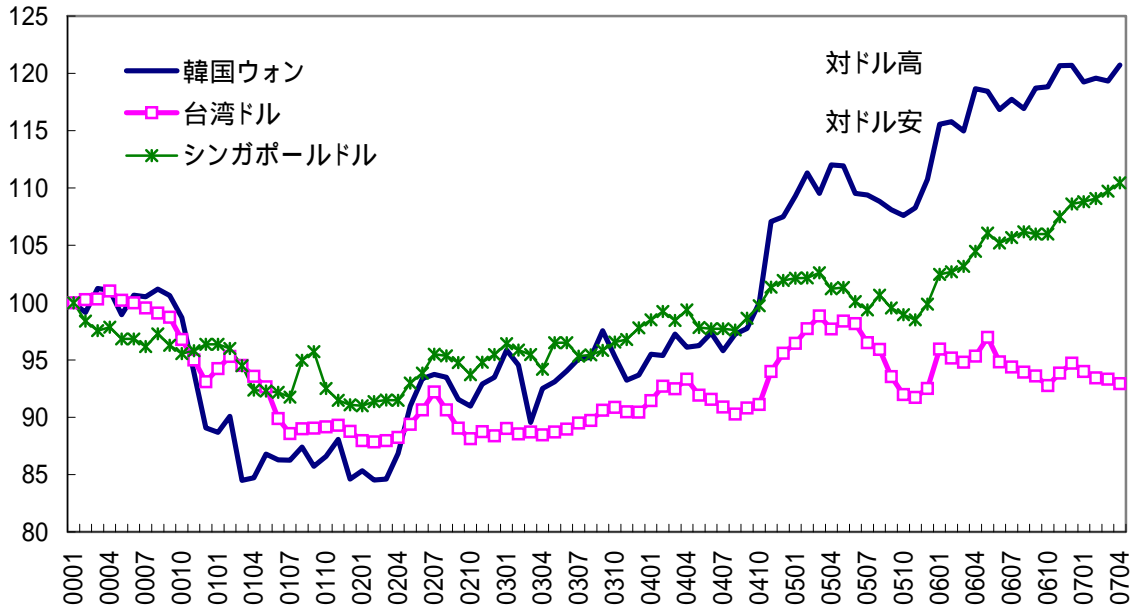
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月

アジア通貨・株価動向

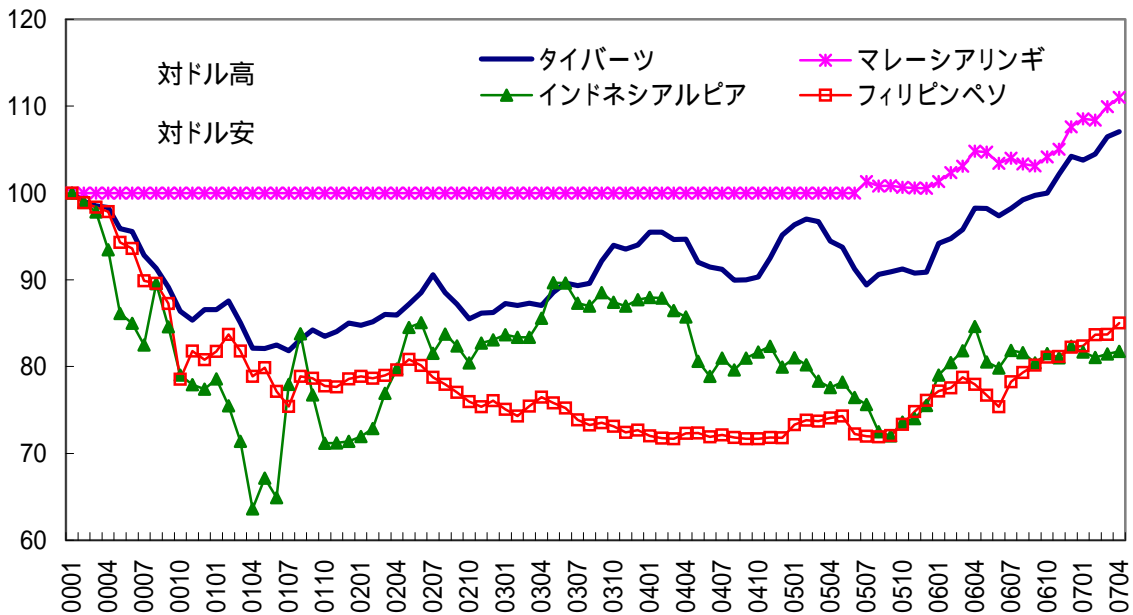
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

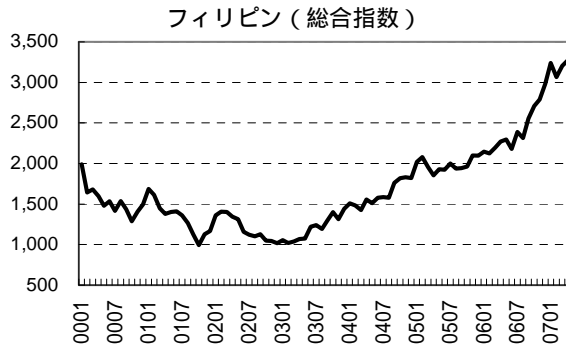
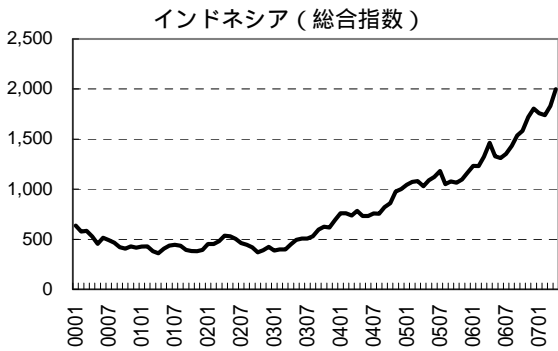
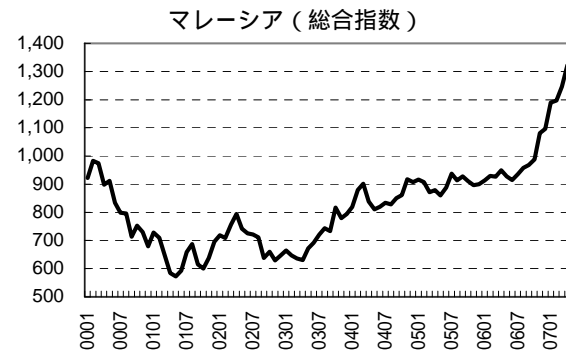
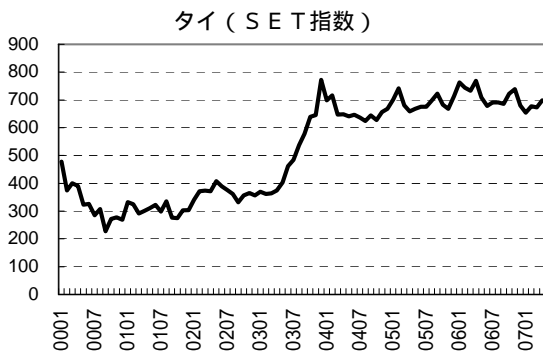
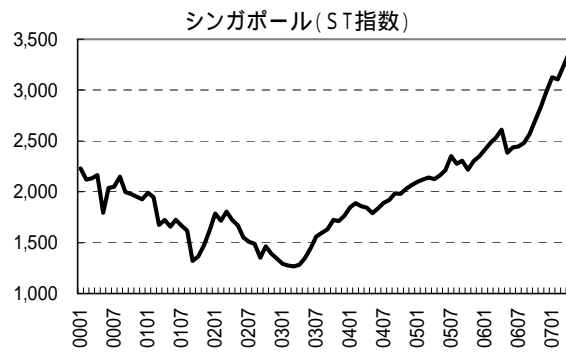
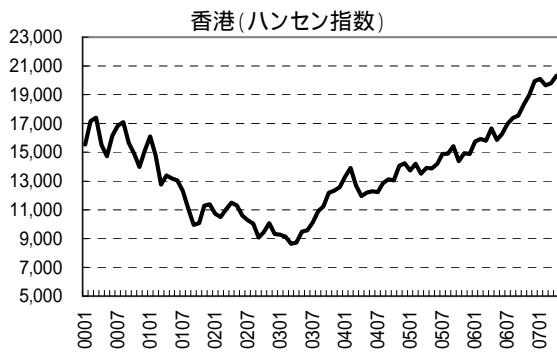
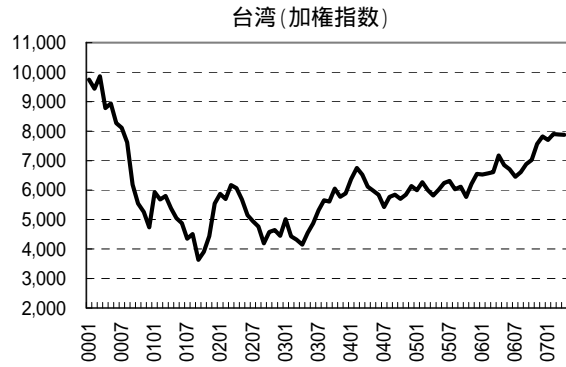
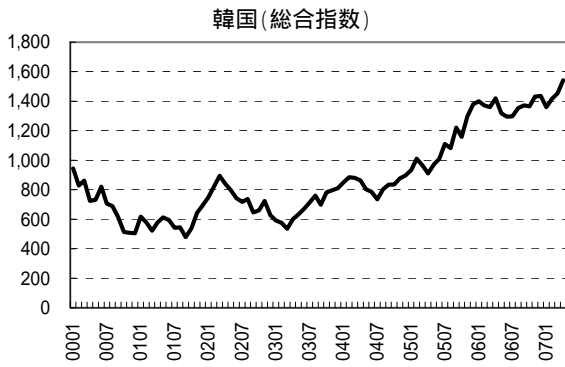


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



(出所) CEIC

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。